

○議員報酬値上げに反対します

4月28日、さいたま市の報酬制度審議会の答申が出され、市長や議員等、市の特別職報酬の引き上げが上申されました。次は、議案として提案された時に議会がどう判断するかの問題に移ってきます。確かにさいたま市の議員報酬は、政令市の中ではダントツに低い数字です。しかし、現下の経済状況で、政令市になったというだけで議員の報酬が22万円も上がるのはおかしい話です。市民の納得できる内容ではありません。高木は報酬値上げに反対します。政務調査費の増額は、確かに政令市の仕事が多岐に亘るため良としたいと思いますが、領収書を情報公開の対象にすることが必要不可欠です(現在、所属の民主党会派では自主的に公開)。また、費用弁償は同額据置の答申ですが、高木は一貫して制度自体に反対しています。